

令和4年11月21日

ご利用者様
ご家族様

社会福祉法人梅田福祉会
理事長 工藤 三夫
ショートステイ梅の郷
施設長 小林 恭介

新型コロナウイルス感染症 終息のご報告について

平素より当施設の運営にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、ショートステイ梅の郷におきまして、ご利用者様及び職員に新型コロナウイルス感染症の発症があり、ご利用者様、ご家族様、関係者の皆様、地域の皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを心より深くお詫び申し上げます。

今回、令和4年11月16日に滞在中のご利用者1名に陽性反応が認められて以降、職員1名を含む計2名の陽性が判明しました。

その後、ご利用者様、職員の健康観察、徹底した感染防止対策を行ってきた結果、令和4年11月18日の発症者を最後に新たな感染者はいないため、濃厚接触者の経過観察期間を終了し、令和4年11月21日に終息とする旨の見解を頂きましたので、改めて終息のご報告を申し上げます。

※ ショートステイ梅の郷については、令和4年11月22日より通常通り営業再開しております。

《経過》

第1報（11／16）	職員0名	利用者1名	
第2報（11／18）	職員1名	利用者0名	計2名

今回の新型コロナウイルス感染症発生に伴い、桐生保健所、協力病院等の医療機関、桐生市健康長寿課、群馬県介護高齢課等、多くの方々のご支援、ご指導を賜りました。また、新型コロナウイルス発生に伴い、利用されているご家族へ連絡した際に、ご家族の皆様から心温まるたくさんの励ましの声を頂きました。皆様からの声は、職員一人一人に届くよう伝え、それを励みに力に変えてきました。心より感謝申し上げます。

当施設では、職員一同、これまで以上に感染予防対策を強化、徹底して参りますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。